

つくばイノベーションワークショップ

第5回 開催案内

～ 世界のナノテク拠点を交えた国際ワークショップ ～

平成22年1月



1. 開催主旨

1970年代以後リサーチパークとして整備されてきたつくばには、これまで300以上の官民の研究機関、12000人余りの研究者の集積がなされている。しかしながら、産業技術総合研究所（産総研）、物質・材料研究機構（物材機構）、筑波大学等の主要研究拠点が、連携融合体としてのシナジーを発揮し、国内外の企業・研究機関を惹き付ける世界的なイノベーション拠点となっているかという点では変革の余地は大きい。

他方海外においては、近年大規模かつ集中的な研究インフラ投資の上に世界的な研究者・研究体を惹き付ける世界的拠点形成が産学官共同により急速に構築されてきている（IMEC、アルバニー、MINATEC等）。この背景には、オープンイノベーション環境下において、従来のクラスター化やネットワークングによる知の創造活動では補完し得ないイノベーション牽引機能が、これら拠点到に内在しているのではないかと推察される。

また、付加価値を生む会社組織体のあり方について見ると、例えば米国における純利益をどのような会社組織形態が担ってきているかという分析によると、株式会社単独による利益総計のシェアが、ここ20年間で8割から4割に半減しているのに対し、パートナーシップ形態での利益シェアが25%にまで急速に拡大している点に注目すべきである。イノベーションによる価値創造のあり方も、会社の境界を越えていかに新結合を生むWin・Win連携体を形成し得るかが重要な要因となっている状況が観察される。

以上のような状況は、オープンイノベーション環境下で新たなマネジメントへの取組が求められているいわゆる研究開発ナショナルプロジェクトに対しても、変革の方向性を検討する上で重要な環境変化要因として認識すべきと考えられる。また、国内で産

学連携が進展する中で、産業技術総合研究所のような公的研究機関のミッション設定についても、新しい示唆を与える環境変化と考えられる。

現在、経済産業省・文部科学省・日本経済団体連合会の連携の下、産総研、物材機構、筑波大学が核となって、つくばが有するナノテクノロジーコンピテンスを活かした研究開発拠点形成の構想が進められている。その準備作業の中で、昨年2月より、つくばナノテク拠点構想に関わる産学官の幅広い関係機関・関係者が一堂に会して集中的な議論を行うべく、「つくばイノベーションワークショップ（WS）」の開催を行っている。

当該WSを通して、研究機関、ファンディング機関、研究組合のマネージャー、民間技術経営者等の関係者が、現下のオープンイノベーション環境下において我が国に求められるイノベーション拠点は如何にあるべきか等について深く意見を交わし、問題認識共有を図り、本構想の効果的な実現を目指すものである。

第5回は、世界のナノテク拠点の代表の参画を得て、拠点や研究のマネジメント、国内外ネットワークのあり方、コンソーシアムにおける知財の取扱い等について意見交換を行うとともに、ナノエレ（フォトニクス含む）、MEMS、ナノ計測各分野における研究課題等について議論する。そのため、1日目にマネジメントセッションを、2日目にテクニカルセッションを設ける（使用言語：英語）。

2. 日時・場所

○日時：（自）平成22年2月15日（月）10:00 （至）2月16日（火） 17:00

○場所：

（会場）

産総研 つくば中央第一 講堂（一階）

（宿泊）

各自で手配してください（P4 参照）

（アクセス）

http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tsukuba/tsukuba_map_main.html

TX つくば駅より、産総研連絡バス、路線バス、タクシーをご利用下さい。

○産総研連絡バス（無料）

http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tsukuba/tsukuba_express.html

つくばセンター ライトオン前 臨時バス停

8:25 発 東事業所経由 つくば中央（第一）行 （8:40 着）

8:45 発 西事業所経由 つくば中央（第一）行 （9:03 着）

9:25 発 西事業所経由 つくば中央（第一）行 （9:43 着）

○路線バス

つくばセンター 仮設ターミナル 2 番のりば

「荒川沖駅(西口)行」

並木 2 丁目下車、中央第一 講堂まで徒歩 500m

○タクシーで来られる場合

つくば中央「正門」 から入場し、警備員に「共用講堂」へ行く旨を伝え、

「中央第一玄関」前で下車。

3. スケジュール(暫定版)

Monday, February 15		Tuesday, February 16	
10:00	Opening session: - TIA (Japan)	9:00	Technical session: Tu-1: “Nano-electronics (including Photonics)”
10:20	Management session: Mo-1: “Management of Nanotech Research & Innovation and its Organization” - IMEC (Belgium) - ALBANY NanoTech (US) - MINATEC (France)		- AIST - University of Tokyo - Fujitsu (Commentator) - IBM
12:00		12:00	- Intel
13:20	Mo-2: “Networking between Nanotech Research Centers & Labs.” - NNIN (US) - CINT (US) - NanoNed (Netherlands) - Nanonet (NIMS)	13:00	Tu-2: “MEMS/NEMS” - AIST - University of Tohoku - BSAC (US) - LETI (France)
15:30	Mo-3: “Intellectual Property Framework for Nanotech Public-Private Collaboration” - IMEC - ALBANY NanoTech - MINATEC	15:00	Tu-3: “Nano-characterization” - NIST (US) - KRISS (Korea) - Fraunhofer-Gesellschaft (Germany) - AIST
17:30	- INPIT (Japan)	16:50	Concluding remarks
18:00	Reception	17:00	Concluding session
19:30			

4. 参加費

3,000 円

5. 申込み方法等

- 下記サイトへアクセスし、申込をお願いします。

申込先: <http://unit.aist.go.jp/ripo/ci/tia/tia.html>

申し込み締め切り: 平成22年1月27日(水)

問い合わせ先: つくばイノベーションワークショップ事務局 (tia-ws@m.aist.go.jp)

電話による問い合わせ先: AISTイノベーション推進室 総括企画主幹 小森 和弘
(Tel:029-861-5633)

※参加申し込み者数が多い場合、参加をお断りする場合がございます。
予めご了承ください。

- 最寄りの宿泊施設

- ・ホテルニュー鷹 <http://www.hotelnewtaka.com/>

つくば市梅園 2-1-19 TEL:029-851-4788

産総研つくば中央 南門経由で約 1.5km (平日 19:00 以降、土日は閉門)

産総研つくば中央 正門経由で約 3km

利用者が多い場合には、送迎バスの運行が可能

- ・オークラフロンティアホテルつくば <http://www.okura-tsukuba.co.jp/>

本館: つくば市吾妻 1 丁目 1364-1 TEL 029-852-1112(代)

エポカル: つくば市竹園 2 丁目 20-1 TEL 029-860-7700

産総研つくば中央まで車で約 15 分

- ・ダイワロイネットホテルつくば <http://www.daiwaroynet.jp/tsukuba/index.html>

つくば市吾妻 1-5-7 TEL:029-863-3755

産総研つくば中央まで車で約 15 分